

2. 県内経済動向の概要

(1) 前年同月比

(単位：％、ポイント)

	項 目	前 年 同 月 比					
		2023年9月	10 月	11 月	12 月	2024年1月	2 月
消費動向	百貨店・スーパー販売額（全店舗）	3.3	2.8	3.0	0.2	0.1	4.2
	コンビニエンスストア販売額（全店舗）	1.6	0.9	0.3	0.6	0.7	4.4
	ドラッグストア販売額（全店舗）	9.0	9.2	7.0	4.7	5.4	10.6
	乗用車販売台数	5.6	12.3	6.2	8.6	△ 3.2	△ 2.0
公共投資	公共工事前払保証取扱保証請負金額	△ 56.9	△ 34.1	△ 35.4	50.6	2.7	△ 53.6
設備投資	建築着工工事費予定額（民間非居住用）	△ 39.3	△ 28.8	125.6	199.6	4.3	△ 63.7
住宅投資	新設住宅着工戸数	△ 5.2	△ 10.2	24.9	△ 24.7	△ 3.8	△ 4.0
生産活動	鉱工業生産指数（総合）	△ 2.4	1.3	△ 8.9	0.2	△ 6.6	—
雇用動向	有効求人倍率（パート含む）	△ 0.10	△ 0.06	△ 0.04	△ 0.13	△ 0.17	△ 0.13
	雇用保険受給者実人員	△ 4.6	3.3	3.6	1.2	2.4	4.3

注1 鉱工業生産指数は原指数、有効求人倍率は原数値。Pは速報値、rは訂正値。

(2) 前月比

(単位：％、ポイント)

	項 目	前 月 比					
		2023年9月	10 月	11 月	12 月	2024年1月	2 月
消費動向	百貨店・スーパー販売額（全店舗）	△ 10.6	5.2	△ 2.6	26.6	△ 18.3	△ 7.2
	コンビニエンスストア販売額（全店舗）	△ 9.0	1.4	△ 4.5	8.2	△ 9.3	△ 3.6
	ドラッグストア販売額（全店舗）	△ 4.1	△ 2.8	△ 0.5	4.0	0.5	△ 3.1
	乗用車販売台数	16.0	1.5	△ 3.8	△ 6.7	△ 8.6	14.6
公共投資	公共工事前払保証取扱保証請負金額	△ 5.1	24.7	△ 64.7	137.8	△ 31.0	△ 26.0
設備投資	建築着工工事費予定額（民間非居住用）	△ 40.1	171.8	10.9	△ 10.2	△ 53.3	11.6
住宅投資	新設住宅着工戸数	△ 0.1	△ 10.4	29.0	△ 33.7	△ 14.3	9.6
生産活動	鉱工業生産指数（総合）	△ 1.0	1.1	△ 9.5	12.2	△ 9.7	—
雇用動向	有効求人倍率（パート含む）	0.00	0.02	△ 0.01	△ 0.03	△ 0.05	0.00
	雇用保険受給者実人員	△ 6.6	0.2	△ 4.7	△ 7.6	1.7	△ 1.8

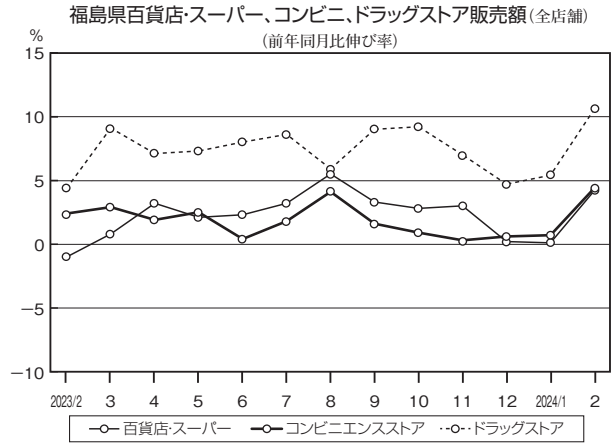
注2 鉱工業生産指数は季節調整済指数、有効求人倍率は季節調整値。Pは速報値、rは訂正値。

3. 県内経済動向

消費動向

百貨店・スーパー、コンビニ、ドラッグストアがいずれも前年比増

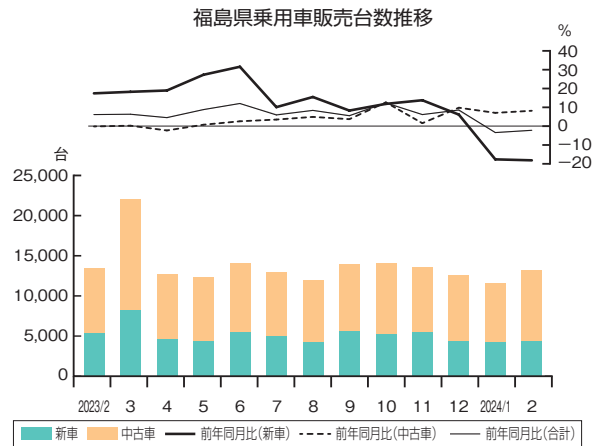
2月の県内百貨店・スーパーの販売額は220億55百万円（前年同月比+4.2%）、コンビニエンスストア（コンビニ）販売額は160億11百万円（同+4.4%）、ドラッグストア販売額は104億81百万円（同+10.6%）で、いずれも前年を上回った。なお、百貨店・スーパー、コンビニ、ドラッグストアの販売額合計は485億47百万円（同+5.6%）と前年を上回った。



(資料：経済産業省)

乗用車販売：2カ月連続で前年比減

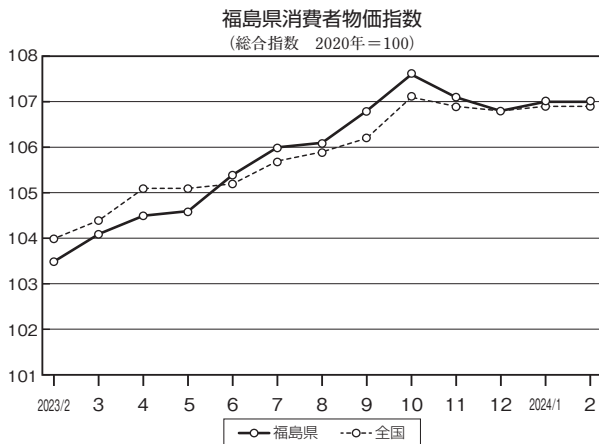
2月の乗用車販売台数をみると、新車が4,367台（前年同月比△17.7%）、中古車が8,852台（同+8.2%）、合計が13,219台（同△2.0%）となり、2カ月連続で前年を下回った。新車は引き続き一部メーカーの出荷停止の影響があり、小型車が同△31.2%、軽乗用車が同△19.0%となっている。



(資料：(一社)日本自動車販売協会連合会福島県支部、(一社)全国軽自動車協会連合会)

消費者物価指数：前月比低下・前年比上昇

2月の消費者物価指数は、総合指数（福島市、2020年=100）が107.0で前月比△0.1%、前年同月比+3.4%。費目別に前月比で見ると、「教養娯楽」の112.0（前月比+1.0%）など4費目で上昇し、「家具・家事用品」の116.1（同△2.5%）など4費目で低下した。



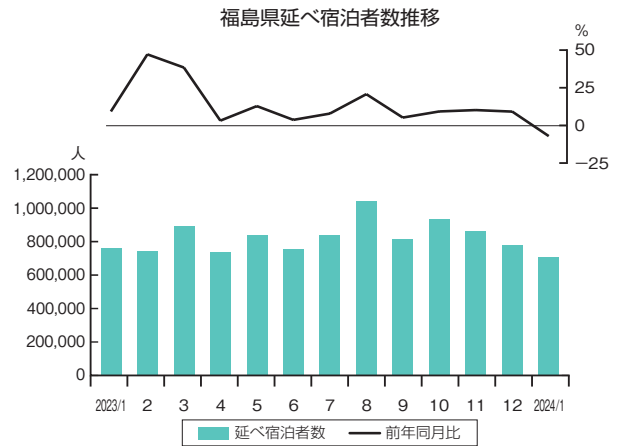
(資料：総務省統計局)

観光

※延べ宿泊者数は1月データ

延べ宿泊者数：13カ月ぶりに前年比減

1月の延べ宿泊者数は、706,420人（前年同月比△6.8%）と13カ月ぶりに前年を下回った。このうち、外国人延べ宿泊者数は47,010人（同+240.7%）。

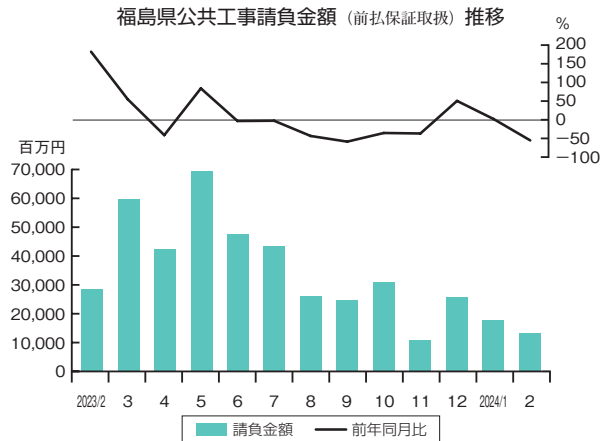


(資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」)

公共投資

公共工事：請負金額は3カ月ぶりに前年比減

2月の公共工事前払保証取扱は、件数が232件（前年同月比+5.0%）と前年を上回る一方、請負金額が133億33百万円（同△53.6%）、保証金額が86億46百万円（同△7.4%）と前年を下回った。発注者別では、独立行政法人等で前年の日本原子力研究開発機構の発注分が大幅減少の要因となっている。

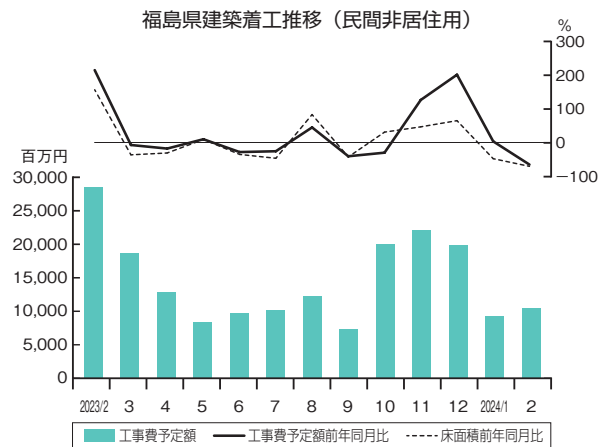


(資料：東日本建設業保証(株))

設備投資

設備投資：工事費予定額は4カ月ぶりに前年比減

2月の建築着工（民間・非居住用）は、棟数が98棟（前年同月比△21.6%）、床面積が38,687㎡（同△68.8%）、工事費予定額が103億49百万円（同△63.7%）といずれも前年を下回った。工事費予定額を用途別にみると、前年に大幅増加した「製造業用」で約70億円減少している。

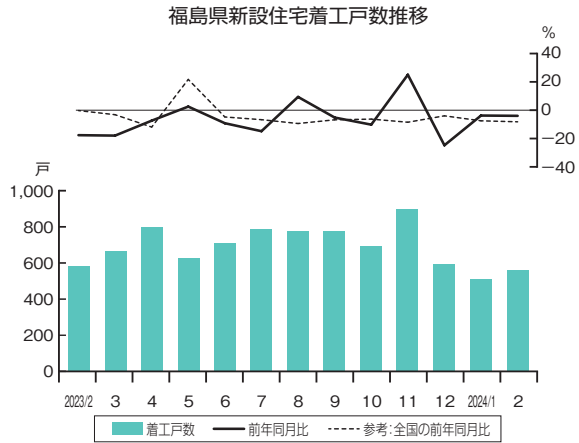


(資料：国土交通省)

住宅投資

住宅建設：3カ月連続で前年比減

2月の県内新設住宅着工戸数は559戸（前年同月比△4.0%）と3カ月連続で前年を下回った。主な利用関係別にみると、「貸家」が173戸（同+22.7%）と前年を上回ったものの、「持家」が289戸（同△14.0%）、「分譲」が96戸（同△7.7%）と前年を下回った。



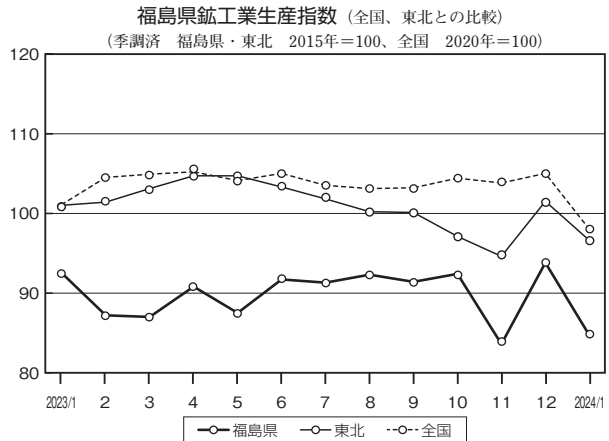
(資料：国土交通省)

生産活動

※ 鉱工業生産指数は1月データ

鉱工業生産指数：前月比・前年比ともに低下

1月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が84.7（前月比△9.7%）、原指数が83.0（前年同月比△6.6%）となった。業種別の季節調整済指数前月比をみると、「情報通信機械工業」（前月比+10.0%）など5業種で上昇し、「化学工業」（同△20.7%）など14業種で低下した。

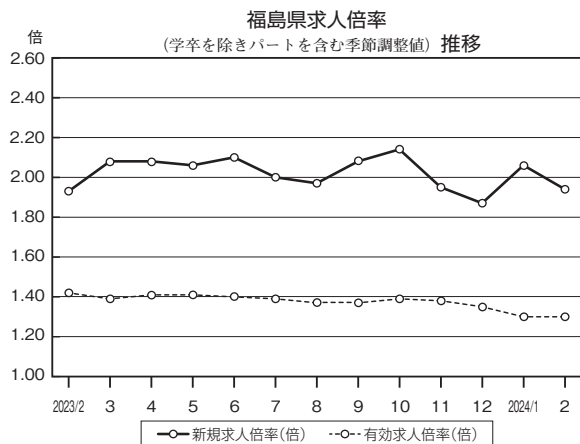


(資料：福島県企画調整部統計課)

雇用動向

雇用動向：有効求人倍率は前月比横ばい

2月の新規求人倍率は、季節調整値が1.94倍（前月比△0.12ポイント）、原数値が1.84倍（前年同月比+0.02ポイント）となり、有効求人倍率は、季節調整値が1.30倍（前月比±0ポイント）、原数値が1.39倍（前年同月比△0.13ポイント）となった。また、2月の雇用保険受給者実人員は5,659人（前年同月比+4.3%）と5カ月連続で前年を上回った。

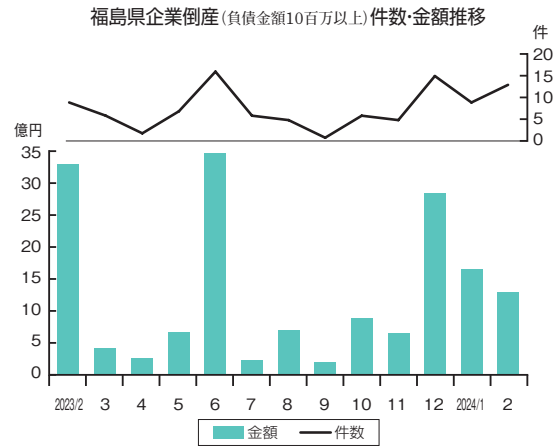


(資料：福島労働局職業安定部)

企業倒産

企業倒産：件数は前年比大幅増

2月の企業倒産（負債金額10百万円以上）は、件数が13件（前年同月比+44.4%）、負債総額が13億4百万円（同△60.5%）。業種別では「建設業」が7件、「運輸・通信業」が3件、「製造業」「サービス業」「その他」が各1件となった。

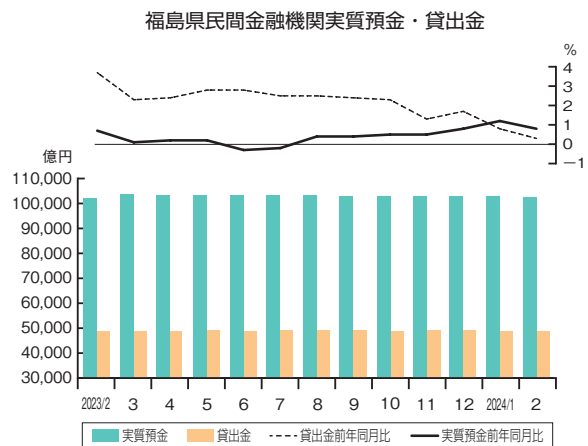


(資料：㈱帝国データバンク福島支店)

金融動向

資金需給：預金・貸出金ともに前年比増

県内金融機関（全国銀行の県内店舗分、県内8信用金庫の全店舗分）の2月末の実質預金残高は10兆2,908億円（前年同月比+0.8%）、貸出金残高は4兆8,904億円（同+0.3%）といずれも前年比増加した。

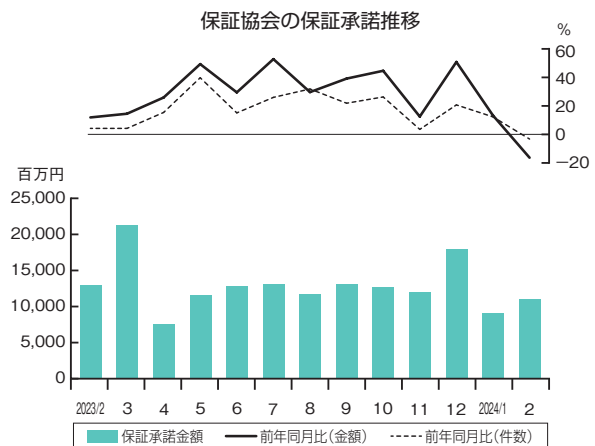


(資料：日本銀行福島支店)

※実質預金は、総預金から未決済の他店払い手形・小切手類の合計金額を控除したもの。

保証協会：保証承諾は件数、金額とも前年比減

2月の保証承諾は、件数が715件（前年同月比△3.4%）、保証金額が108億73百万円（同△16.5%）。2月末日現在の保証債務残高は、件数41,617件（同△5.6%）、金額5,242億32百万円（同△6.6%）。一方、2月中の代位弁済は、件数が53件（同+20.5%）、金額が6億52百万円（同+52.5%）。



(資料：福島県信用保証協会)